



みどりと歴史ともてなしのまち—東区

熱中(チュウ)しています!

新年あけましておめでとうございます。
今年も引き続き広報紙「区報ひがし」をよろしくお願ひします。
今年の子(ねずみ)年。区内でさまざまなことに熱中(チュウ)している人に、活動内容と今年の抱負を聞きました。
区政調整課(☎568-7703、㊟262-6986)

地域活動

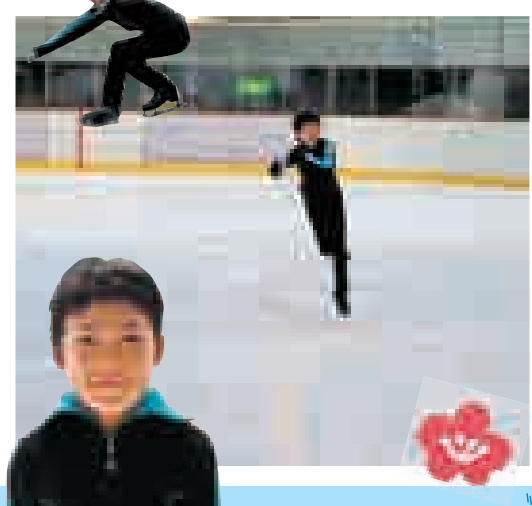
「独りぼっちになっていくのは皆同じ。だからこそ、誰もが気軽に集まれる居場所が必要」という思いから、高齢者が憩う「さくらんぼの会」を始めるなど、地域の活性化に取り組んでいる新見さん。「100歳まで元気でいたいです!」

中山女性会顧問・東区地域女性団体連合会顧問
にいみ たみこ
新見 夢美子さん



▲さくらんぼの会(中山集会所)

スピンもできるんよ!!



フィギュアスケート

小学校
1年生の頃に参加したスケート教室が始めたきっかけだという橋上くん。「転んで怖いときもありますが、ほとんど毎日練習へ通っています。そうした成果もあってか、アクセル(1回転半のジャンプ)ができるようになりました。今年はジュニアの全国大会出場を目標に、頑張ります!」

フィギュアスケート
はしがみ
橋上 拓矢くん(小学校3年生)

※ヘルマンハーブとは、1987年にドイツ人のヘルマン・フェー氏がダウン症の息子のために考案した弦楽器です

ヘルマンハーブ

友人の家で触ったヘルマンハーブに感動したのが始めたきっかけだという茶堂さん。「月2回公民館に集まって練習しています。初心者でも簡単に演奏できるのが魅力です。いつまでも元気に弾き続けようと思います!」



ヘルマンハーブアンサンブルの会代表 ちやどう
茶堂 ちよのさん



ボランティア活動

昨年は、温品ふれあいフェスティバルや温品町民運動会などの地域行事で、ごみの分別やソーランの披露、用具準備などのボランティア活動をした皆さん。「笑顔のお礼が活動のエネルギーになります。春から高校生になりますが、ボランティア活動は率先して続けていきたいです!」



▲町民運動会の用具準備

後列左から、藤井さん、福原さん、中山さん、三好さん、前列左から、沖野さん、赤木さん、三島さん、中村さん(温品中学校3年生)

▼木曜であい市(区民文化センター)



シイタケ農家 したむかいまこと
下向 井 恂さん

こもぐち
「孤口のシイタケじゃけえ、おいしい」という食べた人からの言葉を糧に、シイタケを作っている下向井さん。「一昨年7月の豪雨災害で大きな被害を受けましたが、ボランティアの皆さんの協力もあり、すぐに再開できました。健康である限り、シイタケを作り続けます!」

母子のサポート

命の誕生に立ち会う助産師の経験を生かし、小学生と赤ちゃんのふれあい体験を行う「命の授業」の講師や、子育てオープンスペースで育児相談をしている清水さん。「これからも、子どもたちに生まれてくることの素晴らしさや命の大切さを伝え、子育てに悩む人に寄り添う支援をしていきます!」



ひさえ
助産師 清水 寿恵さん

▼命の授業